

今を超え明日へ Tomorrow&Beyond

私、岡村秀人（おかむらひでと）は、愛知県庁に勤めておりましたが、縁あって、平成16年4月に就任されました久野孝保大府市長のもと、3期11年余にわたり、助役、そして副市長を拝命し、大府市のさまざまな課題に向き合ってきました。在任中には、平成の市町村合併の進展、高齢化社会への加速に伴う本格的な人口減少時代の到来、リーマンショック、東日本大震災や御嶽噴火に代表される大災害など、さまざまな問題や課題に直面しました。改めて、住民に最も身近な自治体である市役所の果たすべき役割の重要性を感じるとともに、市民の皆様が生き生きと幸せに暮らせるよう、さらに、さらに力を尽くしたいという思いが日に日に増してきています。

平成27年9月1日、市制施行45周年を迎えた大府市は成熟した都市として発展してきておりますが、さらに一歩前進した街として、次の世代に引き継いでいくためには、社会経済情勢の変化や課題を先取りして、果敢に挑戦し、新たな道を切り拓いていく必要があります。いま、本市においては、緩やかな人口増加を遂げる中、子どもから高齢者まで、安心して元気に暮らすことのできるきめ細かなバランスのとれたまちづくりが強く求められています。

変化の激しい時代にあって、人々の暮らしも多様化する中で、多くの克服すべき課題が山積しています。そのひとつひとつを克服し、これまでの愛知県職員26年、大府市副市長・助役11年余の貴重な経験を活かし、「日本一元気な健康都市おおぶ」を実現するために一所懸命取り組んでまいります。

大府のことなら岡村ひでと

おかむら 岡村ひでとの7つの政策!



7 持続可能な
行政経営

6 産業振興と
勤労者福祉

5 防災と治安

4 まちづくりと
インフラ整備

3 教育と未来

2 健康都市づくり

1 子育てと福祉

安心して子育てと暮らしができるまち

子育てが安心してでき、高齢者や障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます。



大府市敬老会にてアトラクションに参加

①安心して子育てができる環境づくり

- 子育て応援基金の設置と子ども子育て支援事業計画に基づく横断的な事業展開
- 保育園の建て替え工事の加速化
- 病児病後児保育の充実
- 民間の認可保育園の積極的誘致
- 石ヶ瀬小学校の放課後クラブ専用室の検討
- 家庭で子育て(乳児)をしている保護者などへの支援策拡充検討
- 産後ケア事業の検討



②高齢者や障がいのある方の居場所・生きがいづくり

- ふれあいサロンなど常設の居場所づくりの推進
- 高齢者の外出支援策、買い物支援策としてふれあいバスの充実
- 障がい者施策を一層進め、雇用の場を拡充
- 肢体不自由児のための通園施設の検討
- 市内かかり付け医と訪問看護など医療と介護の連携推進
- 特別養護老人ホーム建設支援

③認知症不安ゼロのまちづくり

- 長寿医療研究センターの協力を得てプログラムの策定、実施
- 認知症サポーターの養成、認知症カフェづくり、家族の会支援

④生活困窮者などの支援

- 包括的な相談体制の確立と子どもの学習支援事業の促進

1

オンリーワンの健康都市づくりと発信

健康寿命日本一をめざし、「健康都市おおぶ」の発信力を高めます。



「生き生き長寿フェアにて挨拶」あいち健康の森公園にて

①健康増進と健康診査の拡充

- 特定検診、特定保健指導の受診率の向上
- 長寿医療研究センターの新病棟建設支援

②ウォーキング事業の推進

- 河川堤防などを利用した安全快適なウォーキングコースの整備と活用
- ウォーキングコースにコース名、距離などを表示した案内板などの設置

③高齢者が活躍できるまちづくり

- 人生100年時代を見据え、元気な高齢者の活躍の場、働く場の拡大(市役所が率先)
- シルバー人材センターの活動の支援

④大学・健康プラザなどとの連携強化

- 至学館大学、総合型地域スポーツクラブの協力を得て子どもの体力向上プログラムの策定、実施
- あいち健康プラザとの連携による市民の健康づくり

⑤健康都市の情報発信

- 「おぶちゃん」「いもめん」などのゆるキャラとWHO(世界保健機関)の活用



教育新生による 人づくりと女性の活躍推進

新教育委員会制度を活かし、教育・文化・スポーツの充実を図り、心身ともに健康な人材育成と女性の活躍推進に努めます。



至学館大学にて学生に講義

①未来を切り拓く人づくりと教育力の充実

- 小中学校での確かな学力の育成、体力づくり、道徳教育の推進、不登校児童生徒に対する取り組みの充実(客観的な達成目標の設定)
- 経済的に困窮している児童生徒への学習面、財政面での支援
- 教員が教育に専念できる学校現場づくり
- 学校教育に特化した教育委員会の組織体制の確立
- スクールカウンセラー、心の教室相談員の充実
- 地域ボランティア、NPOなどによる学校内支援(図書館、部活など)と学校外支援(放課後、夏休み、土曜日の公民館での学習支援など)
- ALTによる国際理解教育と英語教育の拡充



②小学校、中学校の施設整備

- 人口増に対応した小中学校の校舎の増築
- 学校トイレの100%洋式化
- 老朽化した遊具、バスケットボールコート、プールなどの施設の更新推進

③青少年の居場所、活躍の場づくり

- 高校生・大学生・青少年のイベント活動やボランティア活動を促進
- 18歳投票権について学ぶ場の設置、高校生議会の開催

④生涯スポーツ社会の実現

- 体育協会や総合型地域スポーツクラブとの連携による生涯スポーツ振興
- 体育センターなどスポーツ施設の計画的な改修整備
- 東部知多衛生組合プールのリニューアル

⑤市民文化の振興

- 生涯学習課を市長部局に移管し、全庁的に生涯学習を推進
- 文化協会の活動支援
- こども歌舞伎、笑学生落語などの特色ある文化事業の継続・推進
- 改装した歴史民俗資料館の有効活用と大倉会館との連携
- 七社神社マントウ馬祭りの市無形文化財の指定



大府夏祭り駅前通りパレード参加

⑥あらゆる分野での男女共同参画の一層の推進

- 男女共同参画プランVを推進
- 市内事業所の仕事と家庭の両立支援を促進
- 女性の活躍機会の拡大策検討

⑦多文化共生・国際交流推進

- 大府高校の姉妹校のあるカナダノースバンクーバーとの交流
- 外国人児童の日本語教室・学習支援

3

賑わいと潤いが感じられる 快適なまち

駅周辺の賑わいを創出し、安全・便利で快適な道路、歩道、公園などの整備を進めます。

①駅周辺の中心市街地活性化と景観整備

- 中心市街地活性化のためのプラン策定
- 大府駅前駐車場・駐輪場の立体化検討
- 大府駅の空きスペースの活用検討
- 大府駅前線のブラッシュアップと都市計画推進
- 大府駅西の鞍流瀬川周辺の環境整備
- 金メダルのまちづくり応援
- 空地、空家、空き店舗対策検討

②水と緑の環境整備

- 樹木の植栽など沿道や公共施設の緑花を推進
- ため池保全計画(場合により条例化)を策定し、多面的機能の活用と保全
- 辰池公園化プロジェクト支援
- 地域に親しまれる川池整備推進(景観、親水空間、公園機能など)
- アダプトプログラム、河川協力団体などによる市内河川の清掃促進



大府の水源地である長野県王滝村村長と牧尾ダム水源の森づくりパートナー協定調印式

③幹線道路整備促進・県事業の要望強化

- 現在施工中の一般県道東海緑線(本郷交差点以西)、主要地方道東浦名古屋線(木の山地区)の促進
- 都市計画道路大府東浦線(森岡地区)の幹線道路の早期整備と一般県道名和大府線田面交差点の渋滞解消のための交差点改良
- 休止路線の一般県道長草東海線の再事業化と知多半島道路の大府パーキングエリア(下り線)新設
- 非現実的な道路計画の見直し、県への要請

④道路交通体系の整備

- 市道共和駅東線、市道荒池長草線の道路事業を推進
- 生活道路の整備推進(側溝の有蓋化、改修を重点的に実施)と舗装点検

⑤都市施設の整備

- 共和西区画整理事業の早期完了と新たな土地区画整理事業の促進による良好な住宅地供給、公園・緑づくり
- 既設の公園の遊具改修などの整備推進
- JR新駅の長期的な視点での推進のための都市づくり



名高山ポケットパーク

災害の無い安心安全で 住みよいまち

大雨や地震などの防災・減災対策の充実、ゴミ減量化など、安心安全で住みよい生活環境をつくります。

①大雨や地震など防災・減災対策の徹底

- 雨水対策を一元的に実施する課を設置し、総合排水対策を一元化
- 総合排水計画の見直し
- 県の計画に位置付けられている五ヶ村川の河道改修と新規河川ポンプ場設置の事業推進を県に強く要望(大東地区)
- 川池地区をはじめ総合的な治水対策を推進
- 石根川・長草川の河川改修を推進
- 水道施設の耐震化と老朽ため池の整備
- 自主防災会の防災士資格取得補助、職員の取得奨励
- 民間住宅の耐震改修を支援
- 自助・共助・公助の防災教育の推進

②消防力の充実強化

- 消防署共長出張所建て替えと機能追加検討
- 消防職員の計画的な増員



消防出初式にて挨拶

③交通安全対策

- 交通指導員の確保策検討
- 通学路などの事故の危険性の高い箇所の交通安全対策強化(グリーンベルト化、ゾーン30指定、ハンプ設置、カラー舗装など)
- 公用車へのドライブレコーダー搭載(GPS機能、加速度感知機能)

④犯罪のないまちづくり

- 大府市犯罪のないまちづくり基本計画を推進
- 市の地域安全推進員(警察官OBなど)とパトロール車を拡充
- 個人情報の保護を念頭に防犯カメラの設置推進
- 防犯灯設置推進
- 警察署の誘致と警察力の充実に向けて県に対し要望活動強化



⑤消費生活相談の充実

- 消費生活センター設置

⑥循環型社会づくり

- ごみ減量化の広域的取り組み(東部知多衛生組合を構成する2市2町)
- 粗大ごみの有料収集

働く場があり 豊かな暮らしのできるまち

農業、工業、商業の振興により活力ある豊かな市民生活の基礎をつくり、働く者の福祉向上に努めます。

①「あいち健康の森」周辺整備

- 東浦町と共同でウェルネスバレー基本構想の推進
- 尾坂田の市有地の有効活用
- 優良企業の誘致による財政基盤強化と雇用の場の確保

②商店街の活性化と都市近郊農業の育成

- 一店逸品・逸サービス運動など意欲ある事業者を支援
- ふるさと納税を活用した、ぶどう・ジャンボ梨など特産品の知名度アップ、ブランド化、消費拡大
- 商工会館にエレベーター設置
- 優良農地の保全確保と新規就農者への支援
- 農業の素晴らしさを知ってもらう農業塾の開校
- 地産地消運動の展開
- プレミアム付き商品券の発行



③高齢者や若者の就労支援

- ワークリープラザおおぶの積極的活用

④条例に基づく市内中小企業者・小規模企業者の支援

- 中小企業振興のためのアクションプラン策定
- 市内経済の活性化と居住環境向上、三世同居推奨などのための住宅リフォーム助成事業などの検討

持続可能な行政経営 (改善・協働・分権・広域)

改善改革を常に念頭に置き、効率的で質の高い行政経営をめざし、市民との協働により開かれた市政を推進します。

①改善

- 第三者機関として有識者による行財政改革委員会を設置、外部評価制度の導入
- 下水道(汚水)と農業集落排水を一元化し、公営企業会計を導入(平成32年度目標)
- 10年後、20年後を見据えた公共施設等総合管理計画策定
- 地方創生事業への積極的な取り組み
- 時代に即応した市役所の組織機構の改革を随時行い、迅速で的確な意思決定の実現
- 「ホウレンソウ」で市役所組織力の強化
- 市役所と議会にタブレット端末の導入
- パブリックコメント、土地開発要綱の条例化、公契約条例の制定など政策法務の充実

②協働

- 地域に飛び出す公務員を応援、職員の地域活動参加促進
- 自治区、コミュニティの補助金の統合化
- 自治区、コミュニティの在り方を地域内分権の観点から検討
- 市民活動センターとボランティアセンターの連携によるNPOやボランティアの協働を拡大
- タウンミーティングの開催



大府コミュニティでの花苗植え

③分権

- 市役所でのパスポート発行とコンビニでの住民票発行
- 認可外保育施設の報告を求める事務などを市役所が実施

④広域

- 滞納整理機構などの広域行政を積極的に推進
- 道州制の議論の動向を注視し、隣接自治体と様々な分野で交流
- 様々な縁や結びつきを契機とした都市間交流の深化と拡大
- ふれあいバスの市外への運行、市外からの公共バス乗り入れを関係自治体と協議